

牧場町自治会だより

21.2月号

今年度もあと2か月ほどとなりましたが、新型コロナ感染は収まるどころかますます拡大している状況にあり、自治会活動については、特に多くの方が集まって行うイベント系の事業はことごとく中止となりました。

この状況下でも、実施できそうな事業を模索しつつ、日常的に行わなければならないものや区長、班長さんにご協力を得て行っているものなど様々な業務に取り組んできました。区域内の防犯や児童生徒の通学見守りなどのほか、江別市自治会連合会や元江別地区の自治連合会、市内の他団体との連携など、普段目に触れることが少ない自治会活動についてその一部をご紹介します。

なお、コロナ感染の収束が見通せないことから、来年度の自治会事業とそれを賄う会費のあり方について、総会でご協議いただきたいと考えております。

◇自治会費・募金の徴収、回覧物の配付

自治会費のほか日赤社費や赤い羽根等募金等の徴収、毎月の市広報、各種配付物の回覧など区長さん班長さんに大変ご苦勞をおかけしております。

◇例月部長等・役員会議

活動の実施協議や報告、区長さんとの定期連絡などについて毎月1回開催しています。

また、10月には『防災・減災』について、江別市の出前講座により日ごろの備えや心構えなどを勉強しました。

◇慶弔金の支出

- ・1月25日現在；出生者2名、死亡者15名へ慶弔金支出
- ・小学校入学8名(R2.4月)、新成人11名へ祝い品贈呈
- ・敬老祝い品73名に贈呈



◇防犯灯の管理

自治会で管理している防犯灯は81基で、省エネ促進のためすべてLED化しました。電気料金は、年間228,000円(6割は市補助)を支出しています。

◇交通安全、防火旗の設置

交通安全旗52枚、防火旗12枚を地区内に設置。定期的に新しいものに交換しながら注意喚起を図っています。



◇カラス除けネットの購入

ごみステーションで使用しているカラス除けネットの破損に伴い、要望に応じてネットを購入し配付しています。

◇資源回収収益金

今年度1月までの収益金 約118,000円
単価引き下げにより前年比の62%ほどに減少しています。

【皆さんに参加いただいた事業】

☆花のある街並みづくり

屋外での活動で3密も避けられることから、3番通り沿道に花植えを行いました。

花苗植えから草取りまで、延べ170人の参加協力がありました。ちょっとした外出の際にも歩道脇の花壇に心癒された人もいたと思います。



☆ハロウィン

子供たちが毎年楽しみにしていることもあり、コロナ禍の中で昨年同様とはいきませんが、場所と手法を変えて小規模ながらハロウィンを開催しました。

19名が参加し楽しいひと時を過ごしました。



頭の中でこだまのように響き渡る“3密回避”・“外出自粛”ですが、時間の経過とともに気が緩みがちになります。「感染しない」、「感染させない」努力をしましょう。

外出時にはマスクを忘れずに!!